



多摩交流センターだより

イベント紹介

奥多摩セラピーウォーク

日時 2022年4月29日(金・祝) 9:00~11:00 (荒天の場合中止あり)
受付場所 奥多摩駅前
コース JR奥多摩駅~奥多摩むかしみち~奥多摩湖(10km 4時間)
内容 奥多摩むかしみちは、都内で初めて森林セラピー基地として認定された奥多摩町にある5つのセラピーロードのうちの1つで、今も随所に昔そのままの姿が残されています。奥多摩駅をスタートし、昔をしのびながら、ゴールである奥多摩湖をめざして新緑あふれる奥多摩の自然を満喫できるコースです。参加者には、コース途中で奥多摩名人・達人ガイドたちによる名所案内、ゴールとなる奥多摩湖では物産展とクラフトフェアも開催され、あわせて楽しんでいただけます。
 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、内容変更、中止となる可能性があります。最新の状況は、上記ホームページを確認いただくか、事務局へお問い合わせください。

参加費 500円(受付時に支払い、保険料含む) ※事前予約不要
主催 奥多摩セラピーウォーク実行委員会
問合せ 奥多摩セラピーウォーク実行委員会事務局(奥多摩町役場観光産業課内)
 TEL 0428-83-2295 / FAX 0428-83-2344
 ホームページ <http://www.town.okutama.tokyo.jp>



特定非営利活動法人 東京雑学大学

※受講の際は、必ずマスク着用のこと!

2022年5月講義案内

受講料 会員無料・会員外は1回につき500円

日時	講義テーマ	教授	教場
5月5日(木) 14:00から	忘れるな“モリカケサクラ”	小川 千代子 氏 (国際資料研究所・元藤女子大学教授)	田無公民館 (西武新宿線田無駅南口 徒歩3分)
5月12日(木) 14:00から	志賀直哉の動物小説 —没後五十年にあたって—	大和田 茂 氏 (日本近代文学研究者・元法政大学講師)	小金井市市民会館「萌え木ホール」 (JR武蔵小金井駅南口 徒歩7分 小金井商工会館3F)
5月19日(木) 14:00から	生物の“名前”について考えてみよう	三島 次郎 氏 (桜美林大学名誉教授)	田無公民館 (西武新宿線田無駅南口 徒歩3分)
5月26日(木) 14:00から	暮らしに生かすハーブのチカラ	阿部 啓子 氏 (ハーブスクール講師)	小金井市市民会館「萌え木ホール」 (JR武蔵小金井駅南口 徒歩7分 小金井商工会館3F)

☆申し込みは必要ありません。直接会場へお越しください。

[問合せ先] TEL 042-465-3741(浅田) TEL 0422-52-0908(菅原) 東京雑学大学ホームページ <http://t-zd.life.coocan.jp>

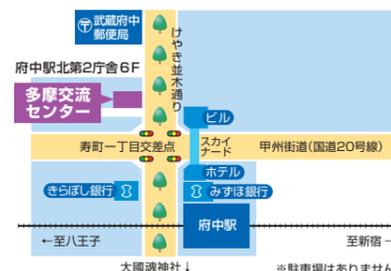
※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、5月講義を中止させていただく場合があります。詳しくは東京雑学大学までお問い合わせいただくか、東京雑学大学のホームページをご覧ください。

「多摩交流センターだより」の問合せ先

(公財) 東京市町村自治調査会 多摩交流センター

〒183-0056 府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6F
 TEL 042-335-0100 FAX 042-335-0127
 ホームページ <https://www.tama-100.or.jp>
 (当調査会ホームページ内にコンテンツがあります)

☆多摩交流センターは、広域的なネットワーク活動の支援、多摩地域市民交流の場の提供等を目的として活動しています。



理事会を開催しました

2022年2月25日(金)に、2021年度第4回理事会を東京自治会館で開催しました。今回の理事会で決議された主な内容を紹介いたします。

1. 2022年度事業計画及び収支予算

本紙の2ページから3ページにかけて紹介しました自治調査会の主な事業の計画と、その実現に必要な収支予算が承認・決定されました。

2. 諸規則の改正

出生サポート休暇制度を整備するため就業規則の改正を提案し、原案のとおり承認・決定されました。また、組織改正に伴い事務局規則の改正を提案し、原案のとおり承認・決定されました。

なお、2月25日現在の理事・監事・評議員は下記のとおりです。

【役員】

役職	氏名	所属
理事長	石阪 丈一	町田市 市長
副理事長	杉浦 裕之	瑞穂町 町長
常務理事	小暮 実	東京都市長会 事務局 局長
理事	清水 庄平	立川市 市長
理事	松下 玲子	武蔵野市 市長
理事	浜中 啓一	青梅市 市長
理事	加藤 育男	福生市 市長
理事	松原 俊雄	狛江市 市長
理事	田村 みさ子	日の出町 町長
理事	村山 将人	利島村 村長
監事	坂本 義次	檜原村 村長

【評議員】

役職	氏名	所属
評議員	河村 孝	三鷹市 市長
評議員	白井 伸介	昭島市 市長
評議員	長友 貴樹	調布市 市長
評議員	西岡 真一郎	小金井市 市長
評議員	渡部 尚	東村山市 市長
評議員	尾崎 保夫	東大和市 市長
評議員	阿部 裕行	多摩市 市長
評議員	高橋 勝浩	稲城市 市長
評議員	村木 英幸	あきる野市 市長
評議員	青沼 邦和	新島村 村長
評議員	前田 弘	神津島村 村長
評議員	山下 奉也	八丈町 町長

編集後記

- 出会いや新たなスタートの季節、4月です。新社会人となった方や人事異動で新ポストに就いた方など様々な形で新生活をスタートさせた方も多いと思います。当調査会も異動により新しい体制となりましたが、気持ちも新たに事業に取り組んでまいります。
- ところで、今年の冬は寒かった印象を受けた方が多かったのではないのでしょうか。昨秋に発生したラニーニャ現象の影響で寒気が日本付近に流れ込み、また、太平洋上を通過する南岸低気圧により都内でも何度か降雪に見舞われました。近年、暖冬傾向が続く中、余計寒く感じられたのではないかと思います。
- しかし、寒い冬は、桜にとっては良い効果をもたらします。夏に作られる桜の花芽は、秋から冬にかけて、冬眠に似た休眠状態になりますが、眠りに入った花芽は一定の低温にさらされると休眠から覚め(休眠打破)、春に向けて気温の上昇とともに生長し始めます。暖冬の昨今は、花芽がしっかりした寒さにさらされないまま春を迎える場合もあり、休眠からの目覚めがおそく開花が遅れることも多いようです。全国的に寒かった今年、しっかり休眠打破が行われ、桜前線に合わせ、一斉に咲き誇る満開の桜が見られそうです。多摩地域には桜の名所がいくつかあります。私は、奥多摩方面に出かけ、散策しながら桜を楽しんできたいと思っています。
- 一方で、寒かった冬とは裏腹に、地球温暖化は確実に進行しています。日本をはじめ多くの国々が2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロ(脱炭素)を目指した取組を加速化させていますが、実現するには非常に高いハードルともいわれています。持続可能な地球環境を維持するため、国や自治体、民間企業、そして住民が一体となって取り組んでいくことが求められます。当調査会で取り組んでいる「気候変動に関する調査研究」は2年目を迎えます。自治体が抱える「脱炭素」及び「緩和策」に関する課題解決に向けた調査研究を実施し、市町村を支援していきたいと考えています。
- 年始から猛威を振るったオミクロン株による第6波は下火となってきましたが、未だ収束の目途は立っていません。一方で、発生から3年目となり、ワクチン接種や治療薬も開発され、社会全体としてはウィズ・コロナ、ポスト・コロナといったウイルスと共存しながら経済活動を行っていく方向に軸足が置かれてきています。このような流れのなかでは、一人ひとりが感染症拡大防止の自覚を持った行動が非常に重要であり、医療従事者への負担軽減にもつながっていくこととなります。
- 当調査会では、これまで2年間の感染防止対策の経験に改善を加えながら、引き続き、事業を通じて、市町村の振興や市民活動への支援などに取り組んでまいります。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。(K. K.)